

各 位

会 社 名	ミ タ チ 産 業 株 式 会 社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 橋 至 朗
コ ー ド 番 号	3 3 2 1 東 証 ・ 名 証 第 二 部
問 合 せ 先	取 締 役 管 理 本 部 長 伊 藤 洋
電 話 番 号	0 5 2 - 3 3 2 - 2 5 9 6

### 中間および通期の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等をふまえ、平成 16 年 7 月 12 日の決算発表時に公表した平成 17 年 5 月期（平成 16 年 6 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日）の中間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 17 年 5 月期中間業績予想数値の修正（平成 16 年 6 月 1 日～平成 16 年 11 月 30 日）

##### （1）連結業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	12,001	355	387	221
今 回 発 表 予 想 ( B )	13,400	410	460	280
増 減 額 ( B - A )	1,399	55	73	59
増 減 率 ( % )	11.7%	15.5%	18.9%	26.7%
(ご参考)前期実績(平成 16 年 5 月期中間)	9,940	426	432	219

##### （2）単独業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	11,608	326	364	201
今 回 発 表 予 想 ( B )	12,980	370	420	240
増 減 額 ( B - A )	1,372	44	56	39
増 減 率 ( % )	11.8%	13.5%	15.4%	19.4%
(ご参考)前期実績(平成 16 年 5 月期中間)	9,818	431	460	223

#### 2. 平成 17 年 5 月期通期業績予想数値の修正（平成 16 年 6 月 1 日～平成 17 年 5 月 31 日）

##### （1）連結業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	25,413	855	929	547
今 回 発 表 予 想 ( B )	26,900	820	929	547
増 減 額 ( B - A )	1,487	35	-	-
増 減 率 ( % )	5.9%	4.1%	-	-
(ご参考)前期実績(平成 16 年 5 月期)	21,513	860	826	489

(2) 単独業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	24,510	728	816	443
今回発表予想 (B)	26,000	750	860	480
増減額 (B - A)	1,490	22	44	37
増減率 (%)	6.1%	3.0%	5.4%	8.4%
(ご参考)前期実績 (平成 16 年 5 月期)	20,890	789	834	466

3. 修正の理由

(1) 中間業績予想

当中間期の連結業績は、自動車の電子化により、液晶、半導体、アセンブリおよびハイブリッド自動車用駆動・発電モーターなどが、好調に推移いたしました。また、連結子会社 (M.A. TECHNOLOGY, INC.) で委託生産しておりますオプトデバイス (半導体) 等も堅調に推移したことにより、当初の計画を上回る見込みであります。

単独の業績につきましても、主として上記の要因により、当初の計画を上回る見込みであります。

(2) 通期業績予想

通期の連結業績は、自動車業界向け販売が引き続き堅調に推移するとともに、アミューズメント機器の新規格対応機の増加などにより、売上高は堅調に推移し、当初の計画を上回る見込みであります。

営業利益では、オプトデバイス市場の不透明感、プロダクトミックスの変化などによる粗利益率の低下および人件費の増加などにより、当初の計画を若干下回る見込みであります。なお、経常利益、当期純利益については、当初計画を達成できる見込みであります。

単独の業績につきましては、主として自動車業界向けおよびアミューズメント業界向けの販売が堅調に推移することにより、当初の計画を上回る見込みであります。

(注) 本資料に記載しております中間期および通期の連結・単独の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、実際の業績は様々な要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

以上